

令和 5 年 9 月 27 日
港湾局港湾経済課港湾物流戦略室

「港湾技術開発制度」で6件の技術開発課題を新規採択

～港湾における生産性向上と労働環境改善に向けた技術開発を推進！～

国土交通省は、国際コンテナ戦略港湾の競争力を強化するため、「ヒトを支援する AI ターミナル」の取組を深化させ、コンテナターミナルにおけるさらなる生産性向上と労働環境改善に向けた技術開発を推進すべく、令和5年3月1日から4月10日まで、「港湾技術開発制度」における技術開発課題を公募いたしました。

今般、有識者等による審査を経て6件の技術開発課題を新規採択いたしましたので公表いたします。

1. 制度概要

我が国のコンテナターミナルにおける生産性向上や労働環境改善に資する技術開発テーマを4つ設定して、民間企業等に対して具体的な技術開発課題を公募し、採択した技術開発課題については、国の委託研究開発として集中的に研究開発を推進します。

2. 令和5年度新規採択課題（詳細は別紙参照）

テーマ①：ターミナルオペレーションの高度化に関する技術開発（2件）

- ・ AI を活用したコンテナ蔵置計画の最適化
- ・ TOS 高度化による RF コンテナ管理の効率化と荷役安全性の確保に関する技術開発

※TOS：ターミナルオペレーションシステム

RF：Reefer Container の略で、冷凍・冷蔵貨物の輸送に使用される特殊コンテナ

テーマ②：荷役機械の高度化に関する技術開発（2件）

- ・ ガントリークレーンの遠隔操作化に関する技術開発
- ・ RTG と構内シャーシの連携技術の開発

※RTG：Rubber Tired Gantry crane の略、タイヤ式門型クレーン

テーマ③：ターミナル内のコンテナ輸送の高度化に関する技術開発（1件）

- ・ コンテナヤード内横持トレーラー運行の高度化に関する技術開発

テーマ④：港湾労働者の安全性や作業効率向上に関する技術開発（1件）

- ・ 不安全行動の定量的評価に基づく事故抑止ソリューション開発

3. その他

制度の詳細や募集要領等の関連資料につきましては、以下の国土交通省 HP をご参照下さい。

(URL：https://www.mlit.go.jp/report/press/port02_hh_000168.html)

【お問い合わせ先】

港湾局 港湾経済課 港湾物流戦略室 安部、芝本、武田

代表：03-5253-8111（内線：46854、46832、46643）直通：03-5253-8628